

Shopifyと Adobe Commerce (Magento) サイトスピードの比較

Eコマースストアでは、スピードが売上に直結します。ShopifyストアはAdobe Commerceストアよりも2倍も高速にレンダリングするなど、その圧倒的な処理速度は実証されています。Shopifyを使用していないことが原因で、多くの販売機会を逃してしまっているかもしれません。



ストアフロントの処理速度

ShopifyストアがAdobe Commerce (Magento) ストアと比べてどれくらい高速かを把握するため、サイトが完全に読み込まれる前のサイトの体感速度を測定する、First Contentful Paint (FCP) (別名「サイトスピード」)を確認しました。サイトスピードが高速であれば、お客様の購入プロセス全体がよりスムーズになり、コンバージョンが向上します。そして何よりも、Shopifyサイトはプラグアンドプレイ機能を備えているため導入初日から優れた処理速度を発揮でき、時間と費用を節約できます。

93%

高速なShopify
ストアの割合

VS

53%

高速なAdobe
ストアの割合



Adobe Commerce

2倍

Shopifyストアの表示速度は、
Adobeストアよりも平均で2倍高速

ケーススタディ Molekule

Molekuleのチームは、Adobe Commerceのサイトスピードに常に悩まされていましたが、Shopifyにプラットフォームを移行したことで処理速度を劇的に改善することができました。

→ ケーススタディ全文を読む
(英語のみ)





サーバースピード

Time to First Byte (TTFB、別名「サーバースピード」)とは、サーバーがお客様からのブラウザーリクエストに回答するまでにかかる時間のことで、基盤となるインフラストラクチャの健全性を表します。サーバースピードは、ページでの購入体験に直接影響するため重要です。Shopifyのサーバースピードは競合他社の中でも最速として認識されています。その主な理由は、Shopifyのグローバルクラウドインフラストラクチャにおいて、自社のサイトサーバーが利用者の近くに戦略的に配置されているためです。サイトスピードを最大限に高速化するため、そして全体的なパフォーマンスを向上させるために、Shopifyのストアフロントソフトウェアは、ネットワークの中心的部分ではなく適切な各所で実行されます。このアプローチは、待ち時間を短縮し、サービスの信頼性を向上させることで、潜在的な購入者にメリットをもたらします。



コンバージョン

ページの読み込みに時間がかかると、サイトスピードだけでなく収益を生み出す能力にも影響します。ビジネスの成長を目指すなら、処理時間短縮を可能にする最速のコマースプラットフォームが必要になります。Shopifyのデータ、調査、実験によると、サイトスピードがわずか0.5秒改善するだけでコンバージョンが向上する可能性があるため、サイトスピードは極めて重要です。ShopifyでのコンバージョンがAdobe Commerceよりも平均で5%高い理由は多々ありますが、そのひとつはサイトスピードがコンバージョンに与える影響にあります。

0.5秒
の高速化で
コンバージョンを向上



3.4倍

Shopifyのサーバースピードは
Adobeよりも3.4倍高速

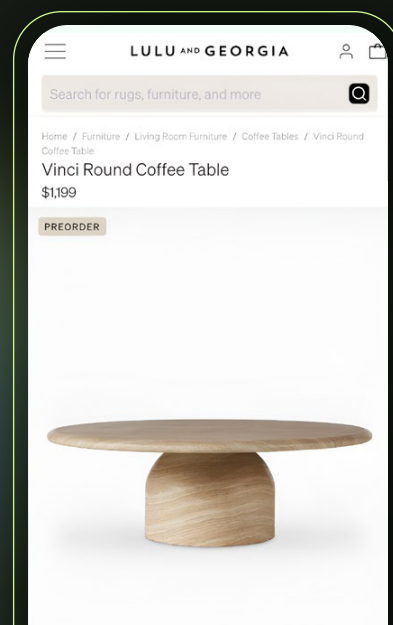
ケーススタディ Lulu and Georgia

「会社の成長が芳しくなかったため、規模拡大やパフォーマンスが問題とはならないパートナーに乗り換えたいと考えていました」

Anis Tayebali氏

VP of Engineering、Lulu and Georgia

→ ケーススタディ全文を読む (英語のみ)



Shopifyのサイトスピードについて詳しく理解し、自社のサイトスピードとの比較測定を受けるには、Shopify.com/Sitespeedにアクセスしてください。

Shopify.com/Sitespeedにアクセス

*各数値は、GoogleのCore Web Vitals (CWV) のデータを基準としています。このデータは、すべての収益帯とすべての主要コマースプラットフォームをサンプリングした20万件のサイトから、Shopifyおよび競合他社のサイトの代表的なサンプルを対象に収集したものです。